

フェアウインドきの リハビリ通信

平成28年 2月 VOL. 4

いつもご利用いただきありがとうございます。

発行責任者:小松 顕

712-5252

今回は居宅課題解決マネジメント（リハマネⅡ）を共に取り組んできたケアマネジャー、ご家族に『リハビリ会議』についての感想をいただきました。

ケアマネジャーの感想

【A事業所 S様】

リハビリ会議はケアマネ、家族、リハビリがそろって本人のことを考えるので、やる気が出ると思います。認知症がある方にも伝わるとおもいますよ。マネジメントⅡを実施する理由（課題）が明確になり、共通認識を持てることに価値があると思います。

【フェアウインドきの 徳田CM】

ご自宅でのリハビリテーション会議は、デイケアでの様子や方針をご家族と一緒に確認できます。施設での会議では、デイケアで頑張っている様子を確認できるところが魅力だと思います。みんなで利用者のことを考える場合は、家族の支援にもつながっていると感じます。

【フェアウインドきの 近藤CM】

退院直後で身体機能が低下している方には特に意義深いと思います。家にある階段や屋内移動の方法などを集中的にとりくみ課題をクリアできました。

『リハビリ会議』は多職種に関連スタッフが集まり、課題を共有します。リハビリ職員が進捗状況や必要に応じたアドバイスをします。



ご家族の感想

【Wさんのご家族】

集まってお話ししてもらい、ありがとうございます。退院直後は、私たちもしんどくて、わからないことばかりでしたが、今は（4カ月経過）リハビリの価値がわかります。あのまま家で生活していたら、母は寝たきりになっていたかもしれません。最近「あの人に負けたらあかんし毎日デイに行く」と言うぐらい元気になりました（笑）。

【Nさんのご家族】

リハビリ会議では皆さんが集まって話をするので、気持ちを支えられ介護の負担が軽くなります。またアドバイスをもらえる安心感があります。

貴重なご意見をいただきありがとうございました。地域の皆様にお役に立てるよう頑張ります！



リハマネⅡについての感想やご質問がありましたら、お気軽にリハビリスタッフにお声かけください！フェアウインドきのリハビリ科ホームページもご覧ください！